特別支援学校における支援システムの充実のための取組に関する調査

独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所 NISE National Institute of Special Needs Education

専門研究A「特別支援学校における支援システムの充実に向けた総合的研究－特別支援教育体制の取組の状況とその改善に向けた課題に関する調査研究－」（研究代表者　松村勘由）

ご回答いただく方は、校長あるいは、校長が指名する教職員で、本調査に関わる学校全体の状況を把握する立場にある方を想定しています。　※　ご記入の際は、別紙の調査実施要項をご参照ください。

この調査のデータは、全体的な状況を把握するために使用します。個々のデータをその学校や設置者が分かるような形で公表することはありません。

学校名	立					
回答者の職名・担当・氏名	職名		担当部署等		氏名	

学校が対象とする障害種について、該当する所に○を記入してください。（調査時点で在籍者がいない場合にも記入してください。）

	視覚障害	聴覚障害	知的障害	肢体不自由	病弱
幼稚部					
小学部					
中学部					
高等部					

※　複数の障害種を対象とする学校で、障害種毎に「教育部門」を設けている場合は、右の欄に○を記入してください。

【調査票の返送・返信先】　この調査票は、以下のようにご返信・ご返送ください。

(1)電子データ（Microsoft Excel）で返信の場合は、以下のE-mailアドレス宛へ、添付ファイルとして送信してください。

本調査専用アドレス　→　v-systemchosa@nise.go.jp　←　電子ファイルでは、ハイパーリンクとなっています。

調査票のダウンロード　→　URL：http://www.nise.go.jp/blog/2010/05/post_338.html

(2)この調査票（紙媒体）をFaxで返信する場合は、以下のFax番号へ送信してください。

Fax番号　046-839-6919（調査専用）

(3)この調査票（紙媒体）を郵便で返送する場合は、同封の返信用封筒にてお送りください。

〒239-8585　横須賀市野比5－1－1　独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

企画部　上席総括研究員　松村　勘由　TEL　046-839-6870　e-mail　v-systemchosa@nise.go.jp

教育相談部　主任研究員　横尾　俊　TEL　046-839-6840　e-mail　v-systemchosa@nise.go.jp

※　研究所のWebサイトに、本調査の情報を掲載しています。URL：http://www.nise.go.jp/blog/2010/05/post_338.html

////　10月31日を目安として、回答をご返信・ご返送ください。　////

調査・回答欄

この調査は、第1部、第2部、第3部、第4部、4つの部分で構成されています。

第1部　校内外との連携の仕組みと機能
第2部　校内支援の仕組みと機能
第3部　地域への支援の仕組みと機能
第4部　支援システムの充実への取組の成果と課題

第1部　校内外との連携の仕組みと機能

1　特別支援教育コーディネーターの役割

特別支援教育コーディネーターの役割についてお尋ねします。

貴校における特別支援教育コーディネーターの役割について該当する項目の全てに○を記入して下さい。

①地域支援に関わる校内外の関係者との連絡調整を担っている。	
②在籍者への支援に関わる校内外の関係者との連絡調整を担っている。	
③地域の幼稚園（保育園）、小・中学校、高等学校等への相談・支援を担っている。	
④地域の保護者・本人への相談等を担っている。	
⑤在籍者本人・保護者への相談等を担っている。	
⑥その他　［　　］	

2　連携のための組織の構成と活動

地域の学校や関連する機関等との連携についてお尋ねします。

（1）　医療、福祉、労働等関連機関間の連携組織への参画について

①参画している連携組織の名称を記入してください。

②参画や連携の中心となる教職員の担当名を記述してください。（例：特別支援教育コーディネーター、教務主任、副校長　等）

③参画する連携組織の活動状況について該当する項目の全てに○を記入して下さい。

(1)　参画する主な連携組織の会議の開催状況について		
	1.会議は、定期的に開催される。	
	2.会議は、必要に応じて開催される。	
	3.その他　［　　］	
(2)　参画する主な連携組織の機能について		
	1.各機関間の情報交換の場として機能している。	
	2.具体的な支援に関わる情報交換の場として機能している。	
	3.各機関共通の課題を検討する場として機能している。	
	4.その他　［　　］	

④**参画していない場合は、**その理由を記述してください。

（2）　特別支援学校間の連携組織への参画について

①参画している連携組織の名称を記入してください。

②参画や連携の中心となる教職員の担当名を記述してください。（例：特別支援教育コーディネーター、教務主任、副校長　等）

③参画する連携組織の活動状況について該当する項目の全てに○を記入して下さい。

(1)　参画する主な連携組織の会議の開催状況について		
	1.会議は、定期的に開催される。	
	2.会議は、必要に応じて開催される。	
	3.その他	
(2)　参画する主な連携組織の機能について		
	1.各学校の情報交換の場として機能している。	
	2.具体的な支援に関わる情報交換の場として機能している。	
	3.各学校共通の課題を検討する場として機能している。	
	4.その他　［　　］	

④**参画していない場合は、**その理由を記述してください。

（3）　地域の小・中学校間の連携組織への参画について

①参画している連携組織の名称を記入してください。

②参画や連携の中心となる教職員の担当名を記述してください。（例：特別支援教育コーディネーター、教務主任、副校長　等）

③参画する連携組織の活動状況について該当する項目の全てに○を記入して下さい。

(1)　参画する主な連携組織の会議の開催状況について		
	1.会議は、定期的に開催される。	
	2.会議は、必要に応じて開催される。	

3.その他 ［ ］	

(2) 参画する主な連携組織の機能について

1.各学校の情報交換の場として機能している。	
2.具体的な支援に関わる情報交換の場として機能している。	
3.各学校共通の課題を検討する場として機能している。	
4.その他 ［ ］	

④**参画していない場合は、**その理由を記述してください。

3 地域の関連機関との連携

連携している地域の関連機関についてお尋ねします。

主な連携先と連携の内容について具体的に記述してください。（記入例：児童相談所と事例についての協議を行っている。）

①医療関係機関	
②保健関係機関	
③福祉関係機関	
④労働関係機関	
⑤その他	

4 専門家チーム、巡回相談員との連携

専門家チーム、巡回相談員との連携についてお尋ねします。

専門家チームや巡回相談員との連携について該当する項目の全てに○を記入してください。

①地域支援に関して、連絡・調整を行っている。	
②幼児児童生徒等への指導に関わる助言や支援を受けている。	
③ その他	

第2部 校内支援の仕組みと機能

1 在籍者への支援体制

在籍者への支援のための学校の取組についてお尋ねします。

（1） **以下の各事項について、在籍者への支援の中心となる教職員の担当名を記述してください。**（例：自立活動部担当、特別支援教育コーディネーター、相談支援部長、学級担任 等）

①自立活動の指導に関する事項	
②教育相談に関する事項	
③進路指導、就労支援などに関する事項	
④交流及び共同学習に関する事項	
⑤医療的ケアに関する事項	
⑥情報・支援機器の活用に関する事項	
⑦その他	

（2） **在籍者への指導・支援を全校的に検討するための校内組織についてお尋ねします。**

①校内組織の名称を記入してください。（例：支援会議、事例検討会、校内支援委員会 など）

②校内組織の中心となる教職員の担当名を記入してください。（例：特別支援教育コーディネーター、教育相談部長 等 ）

③校内組織のメンバーについて、該当する項目全てに○を記入してください。

(1)幼児児童生徒等の担任	
(2)特別支援教育コーディネーター	

(3)管理職	
(4)校内の専門的知見のある教職員	
(5)校外の専門家(医師、OT、PT、ST等専門職等)	
(6)その他 [ ]	

④指導・支援を検討するための会議の開催状況について、該当する項目全てに○を記入してください。

(1)定期的に開催している。	
(2)必要に応じて開催している。	
(3)その他 [ ]	

⑤会議での主な検討事項について記述してください。

⑥**校内組織を設けていない場合は、**その理由を記述してください。

2　在籍者の個別の教育支援計画の作成・活用・管理

在籍者の個別の教育支援計画の作成・活用・管理についてお尋ねします。

(1)　個別の教育支援計画の管理を担当する組織について

個別の教育支援計画を管理する担当名を記述してください。(例:教務部、特別支援教育コーディネーター、副校長　等)

(2)　個別の教育支援計画の作成について

①作成の中心となる教職員の担当名を記述してください。(例:学級担任、特別支援教育コーディネーター、学年主任　等)

②個別の教育支援計画の作成に参画する関係者について、該当する項目全てに○を記入してください。

(1)学級担任	
(2)学年・学部等の担当の教員	
(3)特別支援教育コーディネーター	
(4)校内の専門的知見のある教職員	
(6)校外の専門家(医師、OT、PT、ST等専門職等)	
(7)管理職	
(8)保護者	
(9)本人	
(10)その他 [ ]	

(3)　個別の教育支援計画の活用についてお尋ねします。

①個別の教育支援計画の情報の共有について、該当する項目全てに○を記入してください。

(1)本人・保護者と共有している。	
(2)関係する校内の教職員の間で共有している。	
(3)関係する専門家、関連機関と共有している。	
(4)その他 [ ]	

②個別の教育支援計画の活用について、該当する項目全てに○を記入してください。

(1)個別の指導計画の作成など具体的な支援や指導に活用されている。	
(2)専門家、関連機関との連携に活用されている。	
(3)保護者への支援や連携に活用されている。	
(4)その他 [ ]	

③個別の教育支援計画の移行期の取り扱いについて、該当する項目全てに○を記入してください。

(1)進級の際に活用したり、教職員間で、引き継がれている。	
(2)進学、就労などの際に活用したり、進学先等に引き継がれている。	
(3)その他 [ ]	

④個人情報としての個別の教育支援計画の作成・活用・管理などについて、該当する項目全てに○を記入してください。

(1)本人・保護者の願いや意向を聞き取り作成している。	
(2)本人・保護者の了解の下で作成・管理・活用している。	
(3)個別の教育支援計画を作成・活用・管理などを行うための学校の規定がある。	
(4)その他 [ ]	

（4） **個別の教育支援計画の評価についてお尋ねします。**

個別の教育支援計画の評価について、該当する項目全てに○を記入してください。

(1)予め時期を定めて評価を行っている。	
(2)必要な時に随時評価を行っている。	
(3)その他 [ ]	

3　交流及び共同学習

交流及び共同学習についてお尋ねします。

（1） **交流及び共同学習の実施状況について、該当する項目全てに○を記入してください。**

①居住地校交流を実施している。	
②小・中学校等との学校間交流を実施している。	
③その他 [ ]	

（2） **交流及び共同学習を進めるための仕組みについて、該当する項目全てに○を記入してください。**

①実施するための校内組織がある。	
②実施するための規定を設けている。	
③実施するために運営協議会や地域の教育委員会等との協議の場を設けている。	
④その他 [ ]	

第3部　地域への支援の仕組みと機能

1　センター的機能を担うための学校組織

センター的機能を担うための学校組織についてお尋ねします。

（1） **センター的機能を担う中心となる分掌の名称を記入してください。**（例：地域支援部、相談支援部　等）

（2） **センター的機能を担う中心となる教員の担当名を記入してください。**（例：コーディネーター、地域支援部長　等）

（3） **センター的機能を担う中心となる教員の役割について該当する項目の全てに○を記入してください。**

①地域からの相談・支援に関わる校内外の関係者との連絡調整を担っている。	
②地域への支援や相談を行っている。	
③その他 [ ]	

（4） **センター的機能を担う教員の人数を記入してください。**

①専任として指名されている者		人
②兼任として指名されている者		人
③その他 [ ]		人

2　センター的機能に関わる情報の収集と提供

センター的機能に関わる情報の収集と提供に関わる活動についてお尋ねします。

（1） **情報の収集に関する活動**

地域の幼稚園(保育園)、小・中学校、高等学校等に関するニーズの把握について、実施している項目の全てに○を記入してください。

①アンケート調査を行っている。	
②研修会、授業公開、要請による相談・支援の活動の中で聞き取っている。	
③その他 [ ]	

（2） **情報の提供に関する活動**

地域の小・中学校等への理解啓発や広報活動について実施している項目の全てに○を記入してください。

①理解啓発のためのパンフレットを作成している。	
②センター的機能に関わる「通信」や「お便り」を定期的に発行している。	
③センター的機能に関わる情報を学校のWebサイト(ホームページ)に掲載している。	
④その他 [ ]	

3　地域の幼稚園(保育園)、小・中学校、高等学校等への相談・支援活動の実施状況

地域の幼稚園(保育園)、小・中学校、高等学校等の教職員を対象として行っている相談・支援等の活動についてお尋ねします。

（1）**昨年度中に、地域の幼稚園(保育園)、小・中学校、高等学校等の教職員を対象に行った相談・支援等の活動ののべ回数の概数を記入してください。**（中等教育学校については、便宜上、高等学校等へ含めて下さい。）

①地域の幼稚園(保育園)への相談・支援活動		回
②地域の小・中学校等への相談・支援活動		回
②地域の高等学校等への相談・支援活動		回

（2）**地域の幼稚園（保育園）、小・中学校、高等学校等の教職員を対象に行っている相談・支援の内容について、主として行っている内容に　◎　を、併せて行っている内容に　○　を記入してください。**

①視覚障害に関連する内容	
②聴覚障害に関連する内容	
③知的障害に関連する内容	
④肢体不自由に関連する内容	
⑤病気に関連する内容	
⑥発達障害（自閉症、LD、ADHD等）に関連する内容	
⑦その他　［　　］	

（3）**地域の幼稚園（保育園）、小・中学校、高等学校等の教職員を対象に行っている相談・支援等の活動の内容について、行っている事項の全てに○を記入して下さい。**

①障害の理解と対応に関すること	
②諸検査・アセスメントに関すること	
③授業作りや学級経営に関すること	
④校内支援体制の構築に関すること	
⑤保護者への対応や連携に関すること	
⑥個別の教育支援計画に関すること	
⑦個別の指導計画に関すること	
⑧他機関との連携に関すること	
⑨教材・教具の提供に関すること	
⑩施設・設備の提供に関すること	
⑪その他　［　　］	

（4）**地域の幼稚園(保育園)、小・中学校、高等学校等への相談・支援活動の方法について、次の各項目の中で、主として行っているものに　◎　を、併せて行っているものに　○　を記入してください。**

①幼稚園（保育園）、小・中学校、高等学校等の管理職への相談・支援を行っている。	
②幼稚園（保育園）、小・中学校、高等学校等の特別支援学校コーディネーター等への相談・支援を行っている。	
③幼稚園（保育園）、小・中学校、高等学校等の学級担任等への相談・支援を行っている。	
④幼稚園(保育園)、小・中学校、高等学校等の校内委員会等の組織への相談・支援を行っている。	
⑤その他　［　　］	

（5）**地域の幼稚園(保育園)、小・中学校等への支援に関わり、教育委員会との連絡・調整について該当する項目に○を記入してください。**

①支援を実施する際に、担当者が地域の教育委員会と連絡・調整を行っている。	
②支援を実施するために、地域の教育委員会との協議の場を設けている。	
③その他　［　　］	

4　保護者・本人への相談・支援活動の実施状況

本人・保護者を対象に行っている相談・支援等についてお尋ねします。

（1）**相談・支援の対象者について、該当する項目の全てに○を記入してください。**

①乳幼児（0歳～2歳）	
②幼稚園段階（3歳～5歳）	
③小学生段階（6歳～12歳）	
④中学生段階（13歳～15歳）	
⑤高校生段階（16歳～18歳）	
⑥大学生段階以降成人（19歳～）	

（2） 本人・保護者を対象に行っている相談・支援等の内容で、主として行っている内容に ◎ を、併せて行っている内容に ○ を記入してください。

①視覚障害に関連する内容	
②聴覚障害に関連する内容	
③知的障害に関連する内容	
④肢体不自由に関連する内容	
⑤病気等に関連する内容	
⑥発達障害（自閉症、LD、ADHD等）に関連する内容	
⑦その他 ［ ］	

5 地域の幼稚園(保育園)、小・中学校、高等学校等の教職員に対する研修協力・研修会等

地域の幼稚園(保育園)、小・中学校、高等学校等の教職員に対する研修協力・研修会等についてお尋ねします。

（1） 昨年度中に行った地域の幼稚園(保育園)、小・中学校、高等学校等の教職員に対する研修協力・研修会等ののべ回数についてお尋ねします。

①昨年度中に学校で開催した研修会の回数（概数）		回
②昨年度中に地域の幼稚園(保育園)、小・中学校、高等学校等の研修会で講師として招聘された回数（概数）		回

（2） 地域の幼稚園(保育園)、小・中学校、高等学校等の教員に対する研修等の内容について、該当する全ての項目に〇を記入してください。

①特別支援教育に関する総合的な内容	
②学校が対象としている障害に関する専門的な内容	
③発達障害についての理解と対応に関する専門的な内容	
④その他 ［ ］	

6 センター的機能の計画と評価

センター的機能の計画と評価についてお尋ねします。

センター的機能の計画・評価について該当する項目の全てに〇を記入して下さい。

①センター的機能を学校の教育計画に位置付けている。	
②センター的機能の評価を学校評価の中で行っている。	
③センター的機能として行った相談・支援等について、相談・支援の相手先への満足度の調査を行っている。	
④その他 ［ ］	

第4部 支援システムの充実への取組の成果と課題

1 支援システムへの理解

特別支援教育における特別支援学校の役割に関する教職員の意識についてお尋ねします。

（1） 自校の教職員の理解の状況について、そう思う[A]、どちらともいえない[B]、そう思わない[C] のいずれかの記号を記入し、そのように判断した理由について記述して下さい。

①特別支援学校が担う一人一人のニーズに応じた専門的な教育や支援の意義について十分に理解されている。	
※その理由を記述してください。	

②特別支援学校が担うセンター的機能の意義について十分に理解されている。	
※その理由を記述してください。	

（2） 地域における自校への理解、期待、貢献の状況について、そう思う[A]、どちらともいえない[B]、そう思わない[C] のいずれかの記号を記入し、そのように判断した理由について記述して下さい。

①自校のセンター的機能が地域に十分に理解されている。	
※その理由を記述してください。	

②自校のセンター的機能への地域の期待は大きい。	
※その理由を記述してください。	

③自校のセンター的機能は、地域に十分に貢献している。	
※その理由を記述してください。	

2　支援システムの機能

自校の支援システムの機能について、そう思う[A]、どちらともいえない[B]、そう思わない[C]　のいずれかの記号を記入し、そのように判断した理由について記述して下さい。

①自校の支援システム（校内支援体制の整備、専門機関等との連携、個別の教育支援計画等の作成など）がこれまで以上に機能し、一人一人のニーズに応じた専門的な教育や支援がより充実してきた。	
※その理由を記述してください。	

②自校の支援システム（センター的機能）がこれまで以上に機能し、その結果、地域の小・中学校等の教育が充実してきた。	
※その理由を記述してください。	
③自校の支援システム(センター的機能）の機能を通して得られた情報や知見、校内の意識の変化は、在籍者への教育や支援の充実に寄与している。	
※その理由を記述してください。	

3　支援システムの課題

特別支援学校の支援システムの組織と機能についての課題を記述してください。

（1）障害のある幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた専門的な指導や支援を実現するための自校の支援システムの組織や機能について、課題となることがありましたら記述してください。

（2）地域の特別支援教育のセンター的機能を実現するための自校の支援システムの組織や機能について、課題となることがありましたら記述してください。

特別支援学校における支援システム関する研究について、本研究所への意見や要望等がありましたら記入してください。

ご協力をありがとうございました。

終わりに
－ 今後の課題について －

本研究は、特別支援教育体制における特別支援学校の支援システムの現状の把握と課題点を整理することを目的とした。

制度改正以降３年が経過した現在までの到達点を把握するとともに更なる充実のために課題点を明らかにしていくこと、また、質的な評価をしていくために、対象の事項に関するデータを数値化し比較することなどを企図した。

この研究調査では、調査設計にあたり、特別支援学校における支援システムの状況をどのような観点と指標で把握しその充実と進捗の状況を確認していくかを問いとした。

特別支援教育の基本的な考え方、特別支援教育体制整備の経緯などを確認し、また、先行調査での取組などを検討したが的確な答えを得ず、ひとまず、これまでの調査の観点や指標を踏襲し、現時点での現状を把握することに留めることし、その後の推移を追うための資料を得ることを目的とすることとした。

本研究成果報告書では、調査結果を整理すると共に、特別支援学校の支援システムの現状の確認と課題点についての若干の分析を試みている。

この調査で得られた資料を基に、今後の特別支援学校の支援システムの充実に向けた取組への課題の更なる整理が必要であると考えている。

（研究代表者　松村勘由）